

にぶえ〜で〜びる

ありがとう子供クリニック
院内新聞第6号
2015年3月20日発行

☆・就学前に接種するMRⅡ期の公費対象は3/31までです！！・☆

来年度小学校にご入学されるお子様は、今年度、すなわち3月までにMRⅡ期の予防接種を受ける必要があります。接種がまだの方はお早めにご予約ください。MRⅡ期の公費対象期限は、一部の地域を除いて **3/31まで**となっております。当院では、予防接種は**原則事前予約制**です。3月末頃になりますと、予約が混雑することが予想されますので、あらかじめご了承ください。

一方来年度4月に1年生になるお子様に関しては、**4/1から**MRⅡ期の接種が公費対象となります。

☆・日本脳炎の予防接種について・☆

多くの母子手帳には、日本脳炎ワクチンの接種について多くが「3歳からの接種」として記入されていますが、沖縄県においては「**6カ月からの接種**」が可能となっております。当院では、6カ月からの接種を勧めております。

2011年7月16日の沖縄タイムスに、「沖縄県内1歳児が日本脳炎を発症した」と大きく報じてあります。当時発症した1歳児は那覇市在住のお子様で、原因は蚊によるものだったとのこと。お子様はその後日本脳炎による後遺症が残りました。このような症例により、沖縄県では他府県よりも前倒して6カ月から日本脳炎ワクチンを接種することが可能となりました。これから蚊の多い季節が到来します。できるだけお早めにワクチン接種をすることをお勧め致します。



◇ i インフル警報解除になりましたが...! ◇

3月、4月と寒い冬から暖かい春へと季節が移り替わる時期となりました。本土では桜、沖縄ではツツジやデイゴが咲き誇る季節。この季節はお子様にとって、普段毎日一緒に遊んでいたお友達との別れや新しいお友達を作るなど、人生にとって最初の大きな機会が訪れる時期です。卒園、卒業式や入園、入学式等が行われ、人がより多く集まります。このような場所では、感染力の強いウイルスが人から人へ拡散してしまう恐れがあります。

沖縄県は、3月4日に感染症発生動向調査でのインフルエンザ定点あたりの報告数が 8.48 (患者数492人)となり、警報レベルの収束基準値10を下回ったことで、インフルエンザ流行警報は解除となりました。定点の数値8.48は感染が酷かった1月12～18日の 84.78 (4917人)に比較すると10分の1にまで減少したことになります。今回、インフルエンザ流行警報が終息に至った経緯は、「インフルエンザA型」の感染者が減少したことによって解除となりました。那覇市医師会の報告でも、インフルエンザA型の感染者は週ごとに減少しております。

一方、インフルエンザB型の感染者の報告については、一定の数値を維持し続けています。当院では、一日に2-3名程度のお子様インフルエンザBの診断が出ております。今月、那覇市のある幼稚園では、インフルエンザBの感染によって「学級閉鎖」になったクラスがあったとの報告もあります。インフルエンザは、今シーズンにA型の既往があったとしてもB型に感染することもあります。しっかり石鹸で泡立てて手を洗うことや、こまめなうがいなどできる範囲で予防していきましょう。

☆インフルエンザ流行情報について知りたい方は、下記のサイトで詳しく掲載されております。☆

→沖縄県感染症情報センターホームページ <http://www.idsc-okinawa.jp/>

